

製品名: Six1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17921**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	33kDa

抗原情報

遺伝子名	SIX1
別名	SIX1; Homeobox protein SIX1; Sine oculis homeobox homolog 1
遺伝子 ID	6495.0
SwissProt ID	Q15475
免疫原	抗血清はヒト SIX1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 111-160

背景

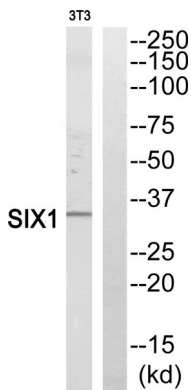
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ショウジョウバエの「sine oculis」遺伝子産物に類似したホメオボックスタンパク質です。この遺伝子は 14 番染色体上の関連遺伝子クラスターに存在し、四肢の発達に関与していると考えられています。この遺伝子の

欠陥は、常染色体優性難聴 23 型 (DFNA23) および鰓虫症候群 3 型 (BOS3) の原因となります。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],疾患: SIX1 遺伝子の欠陥は常染色体優性難聴 23 型 (DFNA23) の原因です[MIM:605192],疾患: SIX1 遺伝子の欠陥は鰓虫症候群 3 型 (BOS3) の原因です[MIM:608389]. 尿路奇形は、生後 20 年間における慢性腎不全の最も一般的な原因です。鰓耳腎症候群 (BOR) は、腎臓および尿路の奇形と難聴を伴う常染色体優性遺伝性の発達障害です。BOR の主な特徴は難聴 (患者の 93%) で、伝音性、感音性、またはその両方であり、発症年齢は様々です。機能: 四肢の腱および靭帯の発達に関与している可能性があります。類似性: SIX/Sine oculis ホメオボックスファミリーに属します。類似性: 1 つのホメオボックス DNA 結合ドメインを含みます。組織特異性: 骨格筋に特異的に発現します。,

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達、転写、がん感受性、プロトオンコゲン、ドメインファミリー、発生ファミリー、細胞周期、細胞分化

画像データ



SIX1 抗体のウェスタンブロット解析。右レーン は SIX1 ペプチドでブロッキングされている。